

平成25年度 区政懇談会での発言・回答

東中野山小学校区コミュニティ協議会

- 日 時 平成25年5月25日（土）
13:30～14:30
- 会 場 東石山コミュニティハウス



発言：最寄りの**避難所**は東中野山小学校だが、自治会にとっては緊急時の学校の開錠を心配している。市の避難所指名職員が到着するよりも早く自治会が到着する可能性もあり得る。

回答：現在震度4以上の地震があった場合、津波警報が発表された場合、河川の水位が氾濫危険水位に達することが確実と見込まれる場合などに避難所を開設することになっている。避難所から徒歩5分以内に居住している職員2名を避難所指名職員として鍵を渡している。住民が先に到着した時は、ガラスを割って入っても構わない。また、津波の場合は屋上へ避難願いたい。

発言：区に背割排水路の清掃で出た**汚泥**の引き取りを依頼したが、引き取ってもらえなかった。道路側溝の汚泥と同様に、背割排水路の汚泥も引き取ってもらいたい。

回答：道路側溝の汚泥は建設課で処分するが、背割排水路や私設排水路の汚泥は自治会に処分を依頼している。道路側溝清掃と兼ねて発生するものであれば対応できるが、地元で管理する背割排水路のみの場合は対応できない。

発言：小学校の通学路を除雪いただいているが、除雪の重機が原因か不明だが、側溝ますから背割排水路に繋がっている**暗渠が割れていた**ようで、水がどこに行っているのか不安だ。私道の場合は自分たちで行うことになるのか。

回答：確認したいと思うが、通学路として我々が除雪に指定しているようであれば、除雪重機が原因で道路を下げたということであれば責任を持って直さなければならない。→8月20日に現地を確認し、私道で通学路でなく除雪路線でもないため市で直しかねる旨を発言者に伝え了承いただいた。

発言：この地区は交通の便がよくない。高齢化社会で病院に行く人が増える中、**市民病院への直通バス**はなく、不便である。木戸病院には区バスの運行があるが、1日3本しかないうえ、病院発の最終便は早い時間だ。区役所へも、区バスは一日3本のみ

と利便性が悪い。市として対応してほしい。

回答：市民病院に行くには、新潟駅南口またはバスセンター前で乗り換えるか、亀田駅から江南区バスに乗り換えが必要なため、平成22年に石山地区4つのコミュニティ協議会、東区自治協議会、東区役所の連名で、新潟交通に要望書を提出した。新潟交通からは「採算面の課題があり、解決は困難」という回答があった。BRT導入に伴い、バス路線を再編、充実させようとしている。東区自治協議会委員らがメンバーの「東区地域公共交通検討会議」の中でも伝えたい。また、区バスの松崎ルートは10月から自治協議会の提案事業で区バス社会実験として平日6便から11便に増便する予定だ。乗車率等がよければ本運行への移行も考えられる。

発言：西野中野山造成地の建設段階から、区に既存住宅地区との連結部分の**交通対策**をしっかりと行ってほしいと要望している。

回答：4か所の信号機の設置をご要望いただいているが、日本海東北自動車道のスマートインターに続く交差点には信号機の設置が決定した。その他は、宅地分譲後の交通状況や大型スーパー開店後の状況を確認し、警察と協議したい。

発言：岡山地区は雨が降ると、**水が溜まりやすい**。対策は考えているのか。

回答：下水道部において対応していく。

発言：石山第2公園は外から**トイレ**の中が全部見える構造になっている。安全上の問題がある。対策をお願いしたい。

回答：現地を確認し、対策を考えたい。

→5月29日に発言者と現地を確認した。

- ・仕切りは付けられないこと。
- ・子どもたちに施錠方法を教えていただくことで了承を得た。